

特 251  
210



始

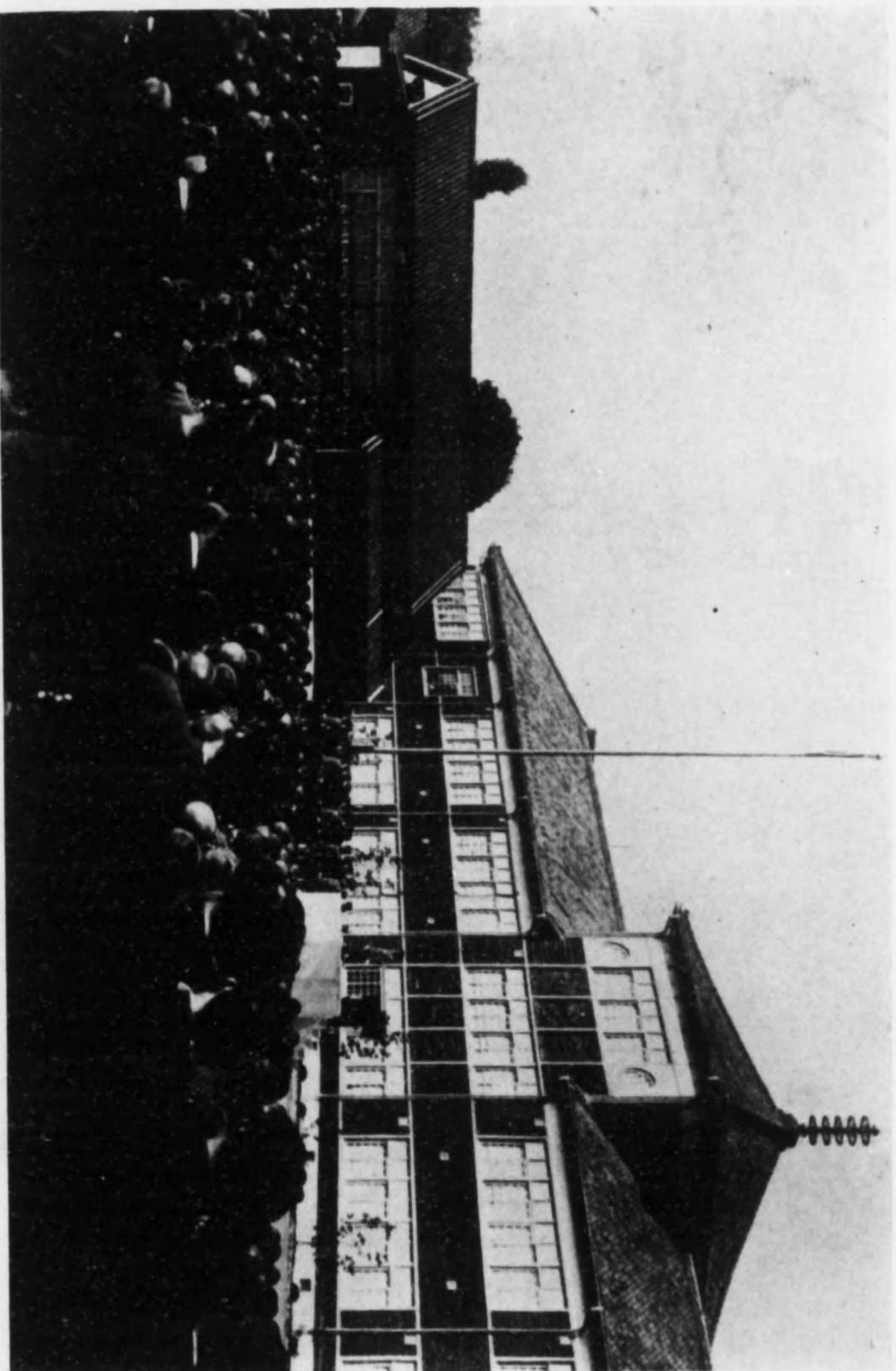


4.2  
210

北甘樂郡教育會編

# 鄉 土 誌

兒  
童  
用



式拜奉るけ於に庭校學中岡富 日七十月一十年九和昭

特251  
210

位置  
面積  
人口  
区域  
地勢

### 北甘樂郡

群馬縣の南西部にあつて、北は碓氷郡・北東はわづかに高崎市に接する。南東は多野郡・西は長野縣に境してゐる。

面積は凡そ五百万方呎、人口は凡そ九萬ある。

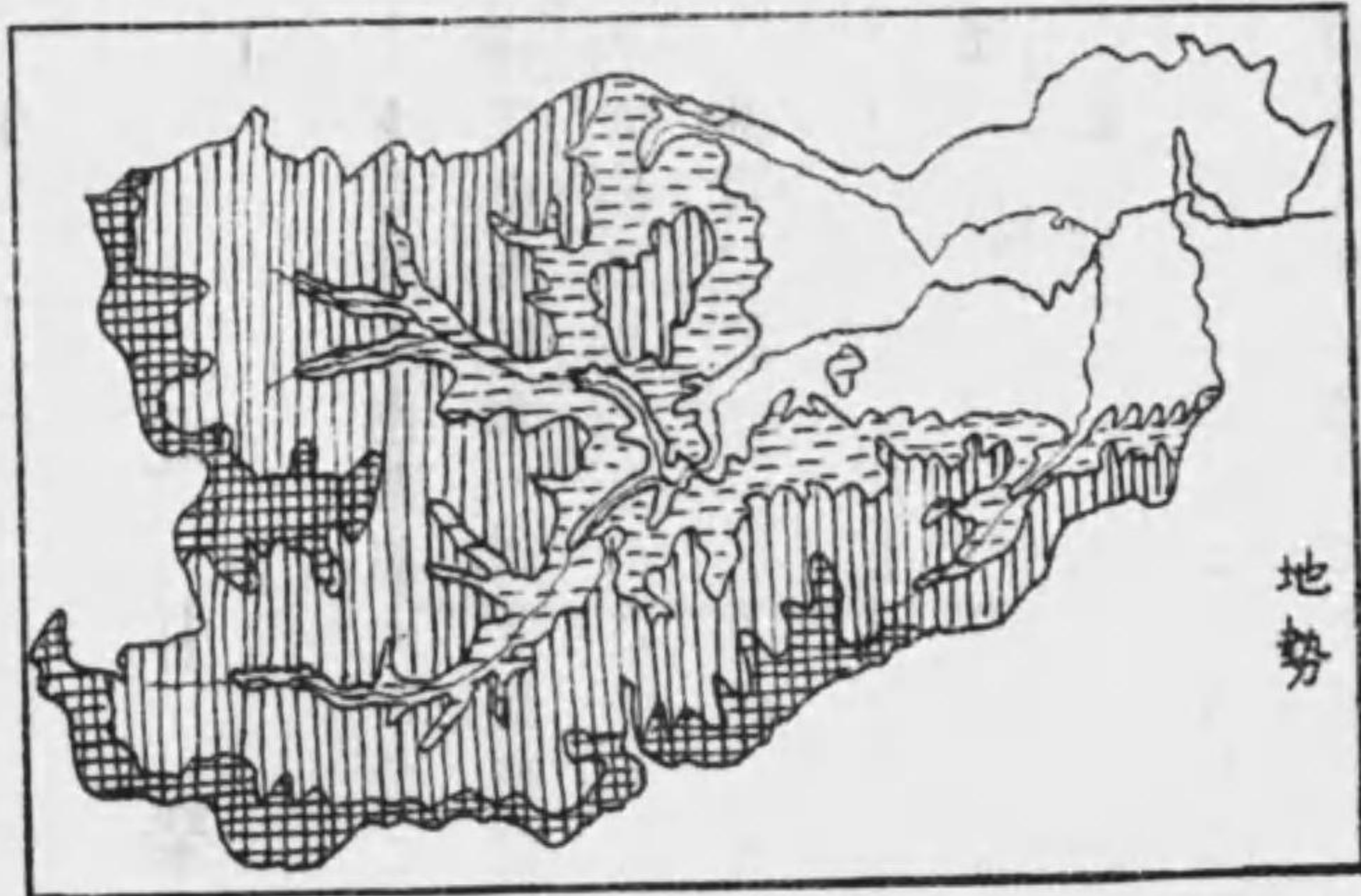
富岡、墨岩、一ノ宮、丹生、高田、妙義、小坂、西牧、尾澤、月形、磐戸、青倉、下仁田、馬山、吉田、高瀬、額部、秋畑、小幡、福島、新屋、岩平、小野の六町十七ヶ村の區域を北甘樂郡といふ。

北・西・南の三方は山にかこまれてゐる。

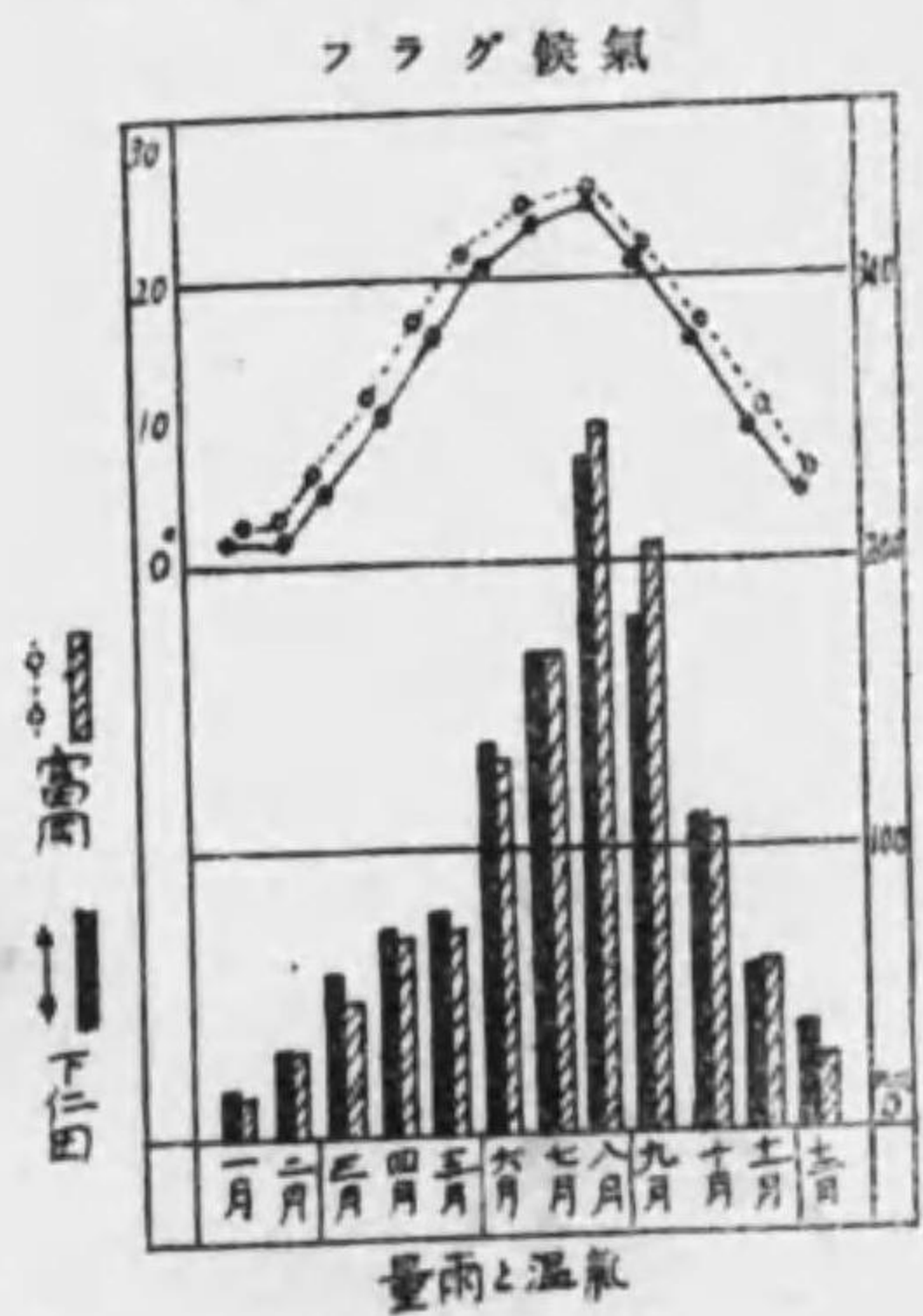
東部には北側と南側とに低い山や谷が多く、この間には平地があつて、鑄川が東に流れてゐる。

北甘樂郡





西部には昔の火山が多くて、とさかの形をした妙義山や、船の形をした荒船山は最も名高い。南部には高い山々が續いてゐるが、中でも稻含山はよく知られてゐる。西部と南部との山地に源を發した西牧川と南牧川は下仁田で落合つて鑄川となり、沿岸にわづ



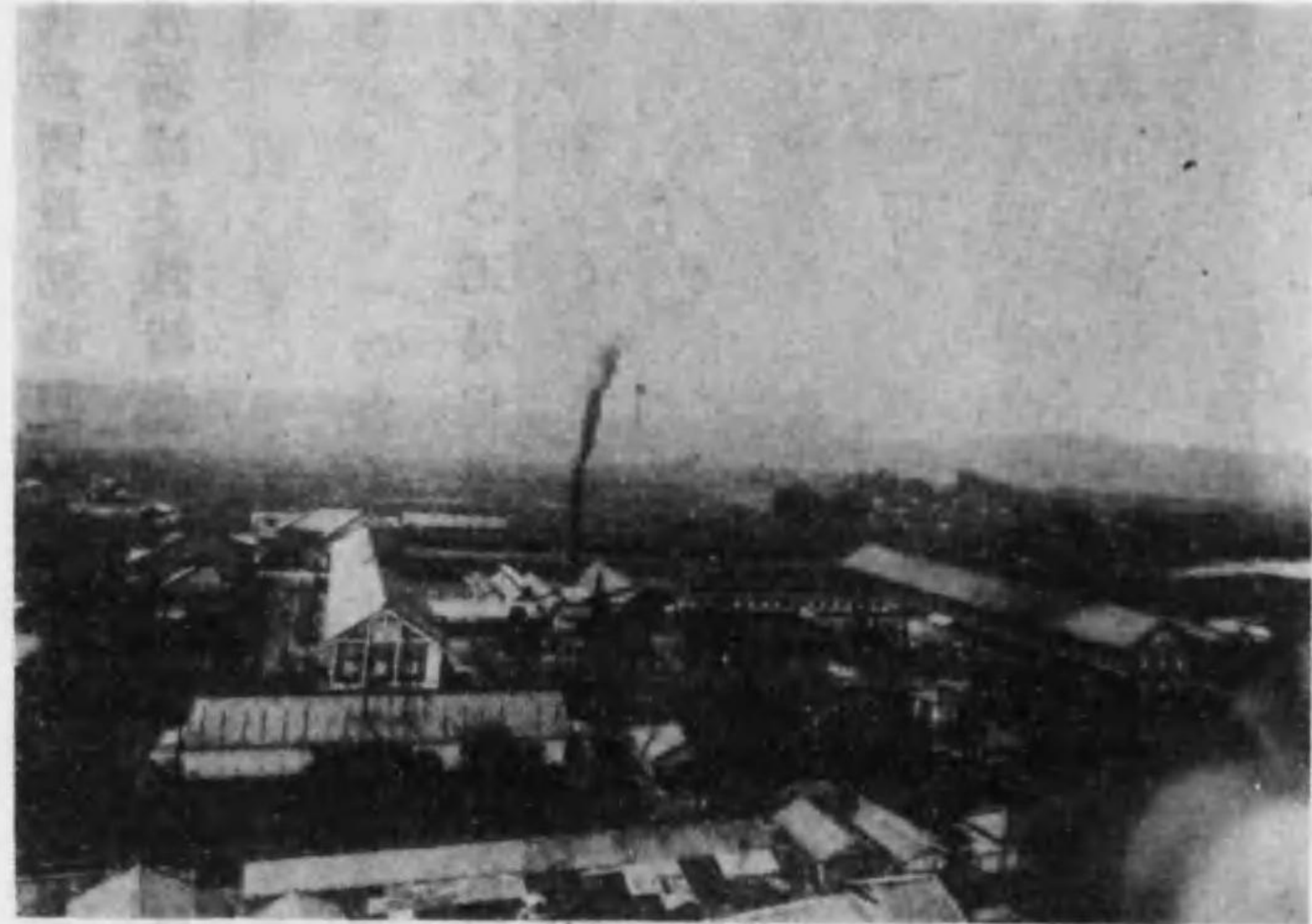
氣候

かの平地をつくつて東に流れ高田川其の他の川を合せて烏川に入り遂に利根川となつて海に注ぐ。

氣候は割合に溫和で、雨は夏多く冬少い。夏は東風が吹いて涼しいが冬は西風がはげしく吹く。

東部には米や麥も産するが低い山が多いので桑畑が多く養蠶が盛に行はれてゐる。

富岡町は鑄川と高田川との間にあつて、人口凡そ一萬三千、郡内第一の都會で米・麥・繭・絹織物の集散が多く、又製



富岡製絲所

絲業の中心地で有名な原富岡製絲所は我が國最初の製絲工場で、明治六年六月畏くも 英照・昭憲兩皇太后行啓遊ばされ特に 昭憲皇太后には

いと車とくもめぐりて大御代の

富をたすくる道ひらけつ、

の御歌を賜はられた。なほ甘樂社を始め多くの工場や中學校・高等女學校・高等家政女學校・區裁判所・警察署・東部組合病院・銀行・會社等もあり、商業や工業が発達し交通も便利で本郡の中心地である。七日市は昔前田氏の治めた地で、その邸あとは今中學校になつてゐる。昭和九年十一月十七日 畏くも 天皇陛下の行幸を仰ぎ、郡民二萬の奉拜式が行はれたのもこの校庭で、今こゝにその記念碑が建てられてある。曾木の「瀧見の御茶屋」は 英照・昭憲兩皇太后の御休みになられた所でそのそばに 昭憲皇太后のおよみになつた

千人九百

祭神  
經津主命  
千人四百

作りなす瀧にはあらで

面白く

おのれと落つる

音の涼しさ

の御歌の碑もある

小幡町は昔織田氏の居つ

た所で町の南部には織田公

の墓がある。

一ノ宮町の國幣中社貫前神社は昔から「上野一の宮」として敬はれてゐる。昭和九年の秋陸軍特別大演習の時 畏くも 今上陛下の 御親拜あらせられたおごそかな社で、その東には東國敬神道場が建てられてゐる。この附近からのながめは大層美しい。



おのれの瀧

萬葉歌  
丹一ノ  
生宮碑

千人  
六百五

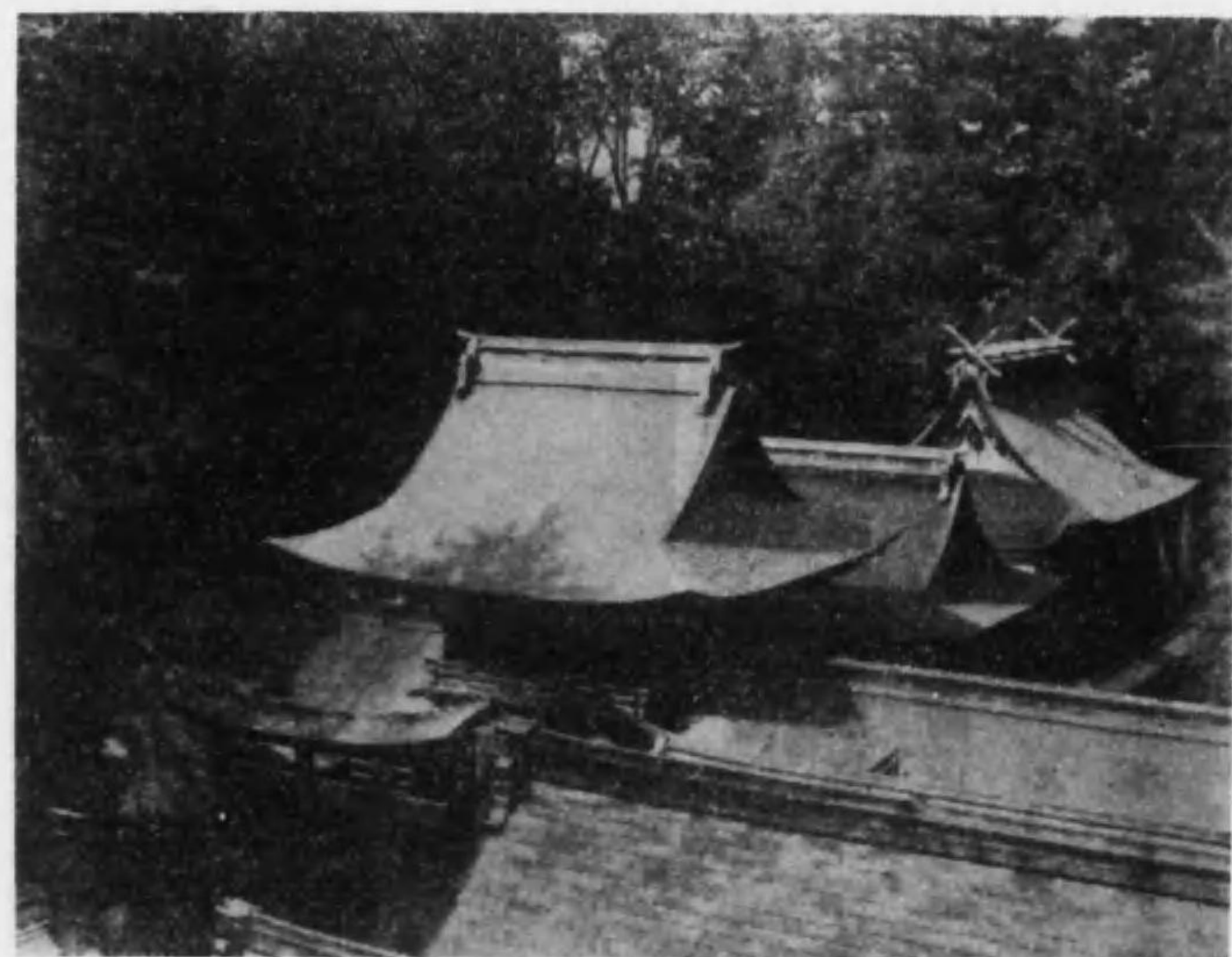


北甘樂郡

東國敬神道場

高田川の沿岸には田が連つてゐて秋は一面黄金の波がたゞよつてゐる。その上流にある妙義山は大變珍らしい景色なので天下に聞え、若葉の春と紅葉の秋には登山客でにぎやかである。その中腹には縣社妙義神社がある。

下仁田町は富岡に次ぐ都會で二つの谷の出口にあつて商業交通も發達し本郡西部の中心地となつてゐる。下仁田社・警察署・組合病院・銀行等があり、蒟蒻粉・木材の集散地である。



北甘樂郡

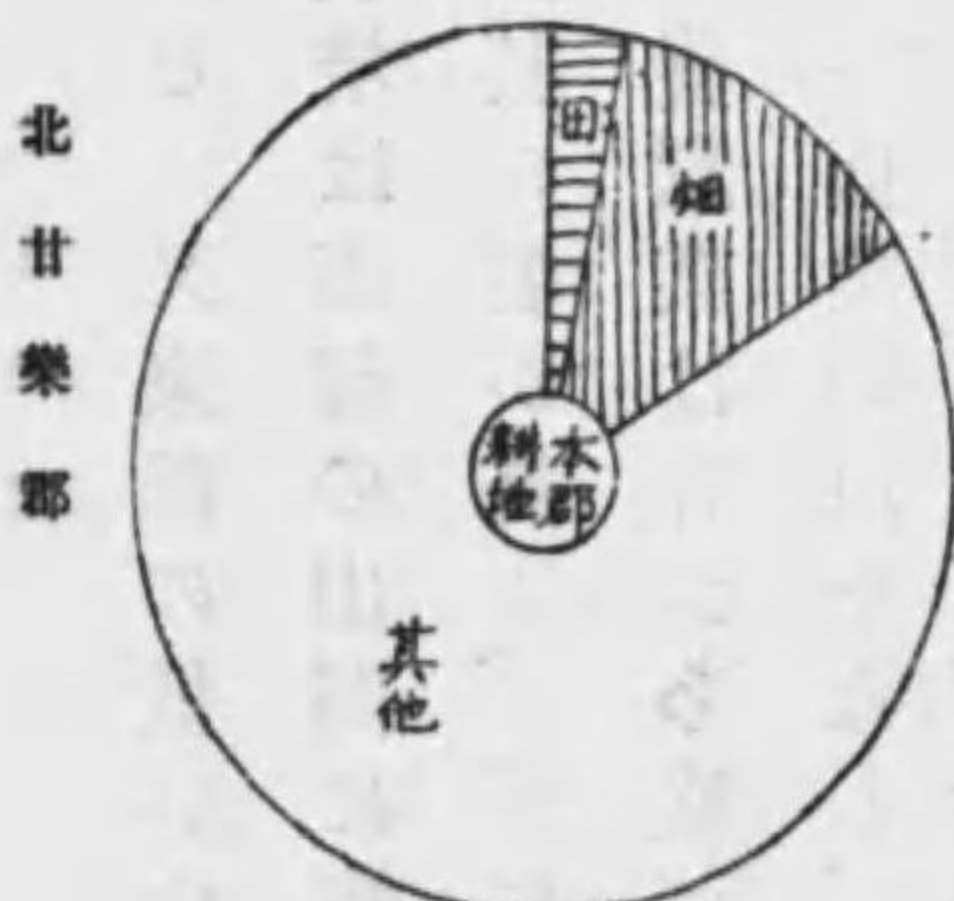
買前神社

附近からはよい葱を産する。又山と水の美しい所で鎬の流に鳴くかじかは前橋放送局から全國に放送されたので名高く鎬川の鮎は味が殊によい。町の北方には下仁田戦争のあつた所もある。

これから上流の地方では殆ど米がとれないため他から買入れなければならぬが、蒟蒻や木材・薪炭等の産は多く各地に賣出される。南牧川流域の青倉には良い石灰岩を産し石灰製造が行はれてゐる。

産業

耕地割合面表



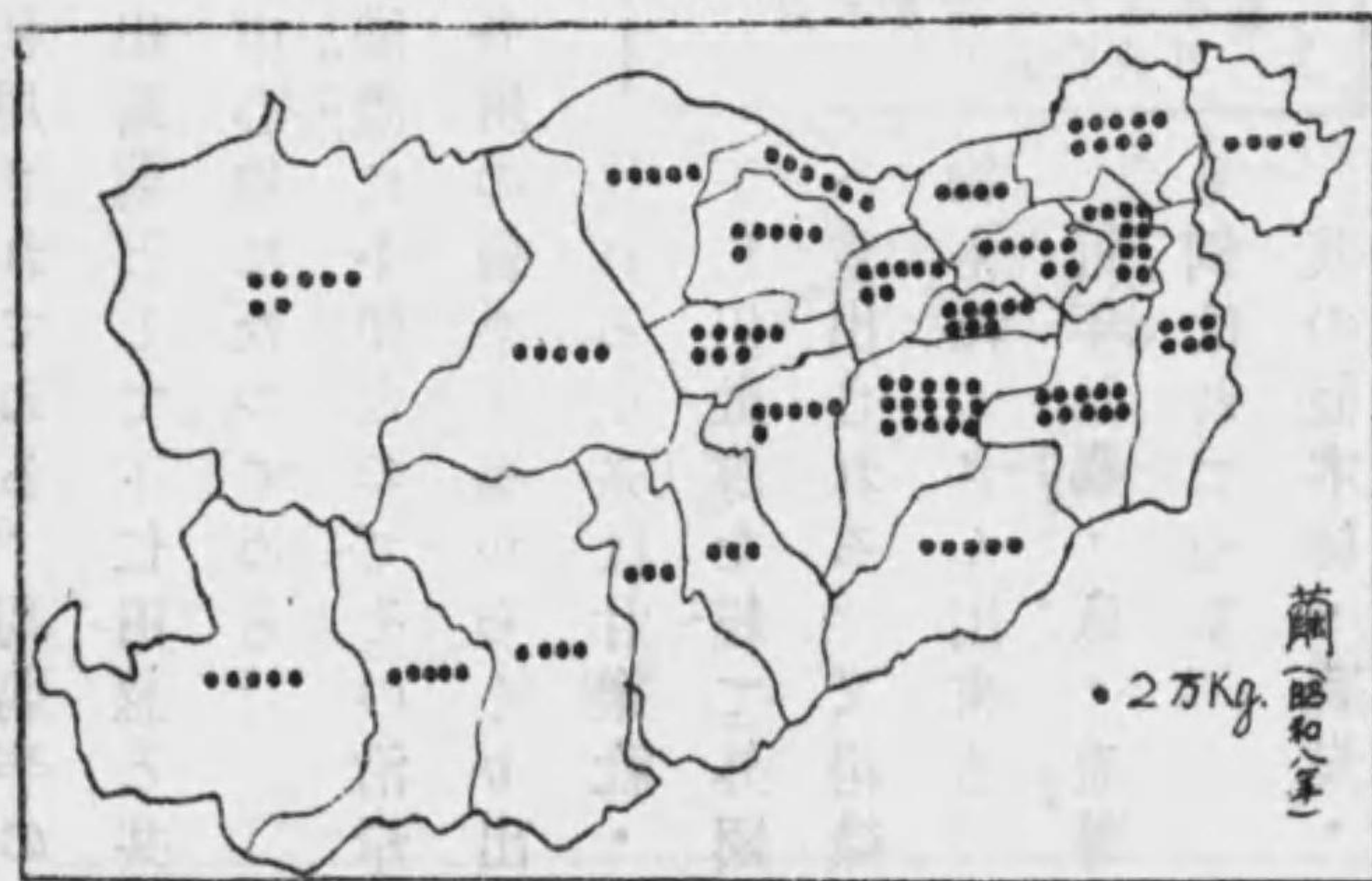
(昭和九年)

北甘樂郡

はスキー場として其の名がひびいてゐる。其の他どの町村にも昔から名高い社寺や色々の言ひつたへのある所、景色のよい所などがある。

北甘樂郡は氣候が溫和で地味もよいので色々の農作物が出来るけれども、山地が多いから耕地は割合に少い。米麥は東部に多く、高田川及びその支流は水利がよくて沿岸には田がよく開けてゐる。田には米も麥も産

町村別蘭生産圖



九

北甘樂郡



石葉の木

黒瀧山は不動寺と景色のよいので知られ、特に秋の紅葉の頃は美

神津牧場



岩見物



八

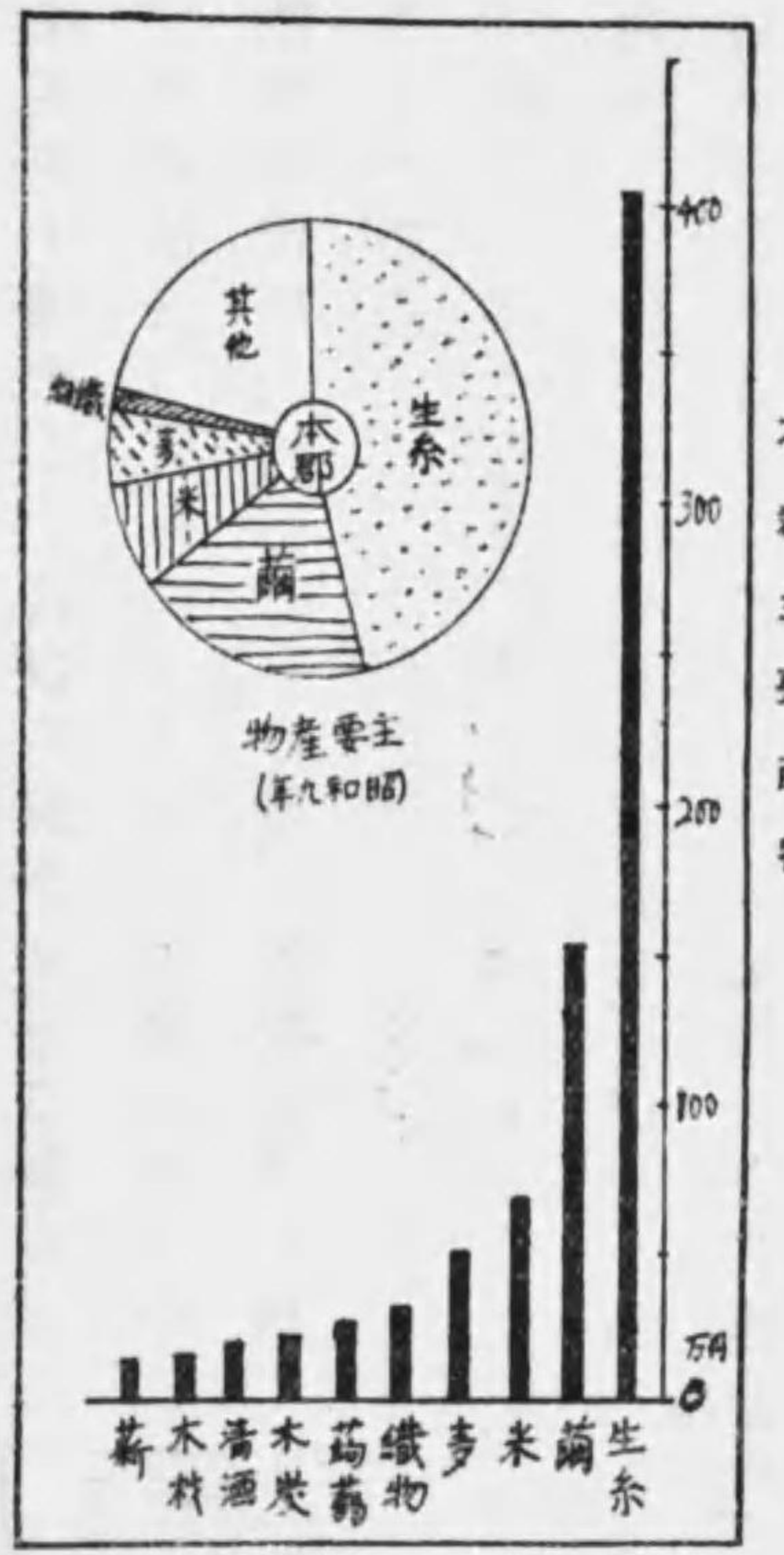
西牧川上流の神津牧場は輕井澤に近くバターや牛乳風呂で名高い。附近一帯は景色がよく、遠く北アルプスの山々も見え、春・夏・秋はハイキングに冬

しい。



する。又東部の低い山の上は桑畑や畑として利用されてゐる。蒟蒻芋の栽培は西部の山間に廣く行はれ、昔から下仁田蒟蒻として下仁田葱と共に其の名が高く、下仁田は我が國蒟蒻取引の中心地になつてゐる。

養蠶業は昔から盛で鑄川の川底は低いため灌漑に不便なのでその沿岸は一面桑の海をなし、繭・生糸の産額が多く、各所の製糸工場からくり出



される生糸は甘樂社・下仁田社等を経て外國へ賣出される。又絹織物もたくさん出来る。近年は鶏・豚・兎等も飼はれてゐる。其他木材・薪炭・

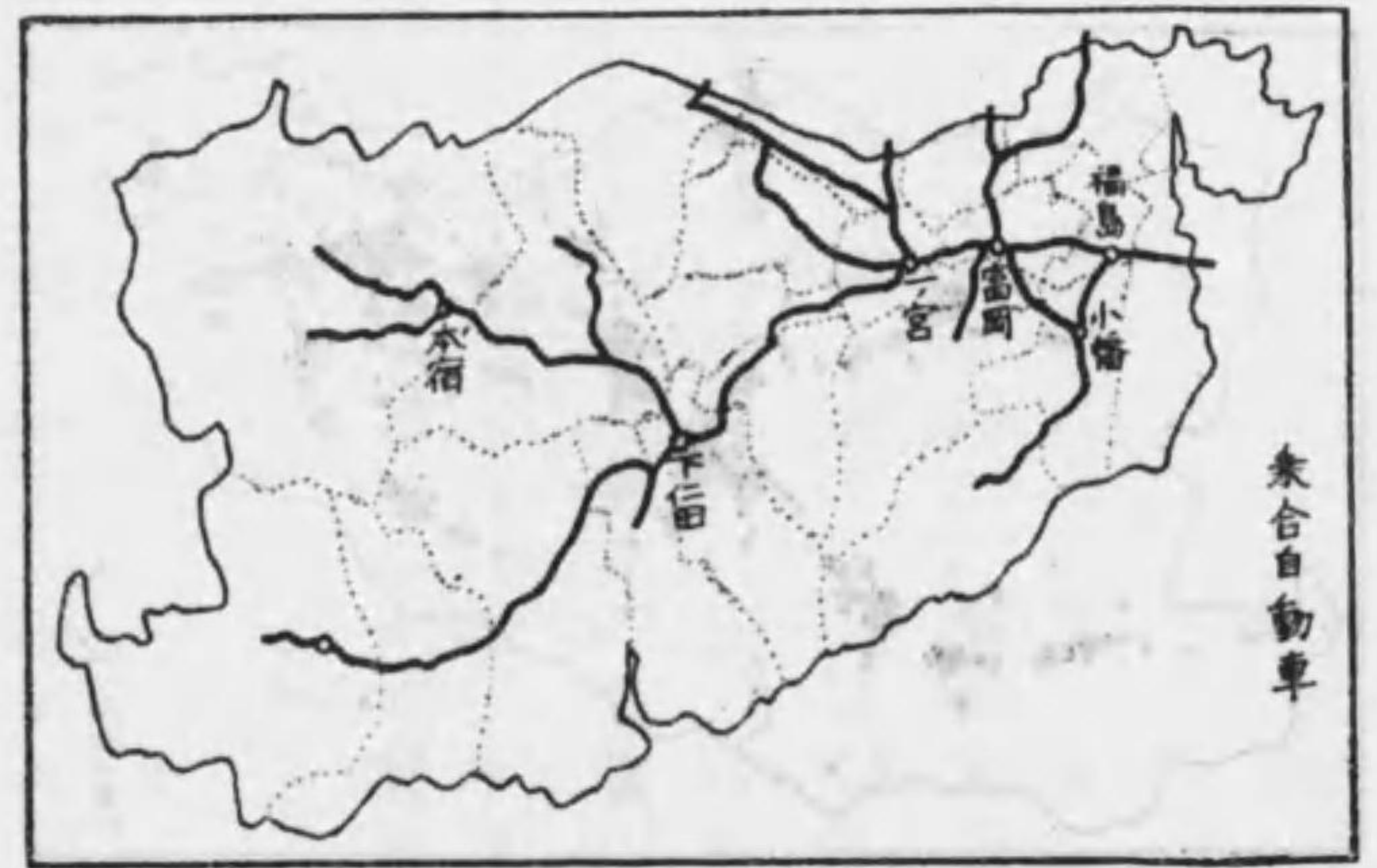
商業

石灰岩・砥石等は西部、南部の山地から産し、洗粉の原料等は東部山地から掘出されてゐる。

富岡や下仁田は商業が盛で本郡の二大中心地として貨物の集散が多く、小幡・福島・一ノ宮等もその地方の中心地である。

道路は多くの町村道の外縣道が富岡を中心として四方に通じてゐる。自動車は近年非常に便利になつたが中でも乗合自動車はよく發達し郡内到處に容易に達することが出来、富岡・一ノ宮間の如き

乗合自動車



は毎日五十餘回往復してゐる。

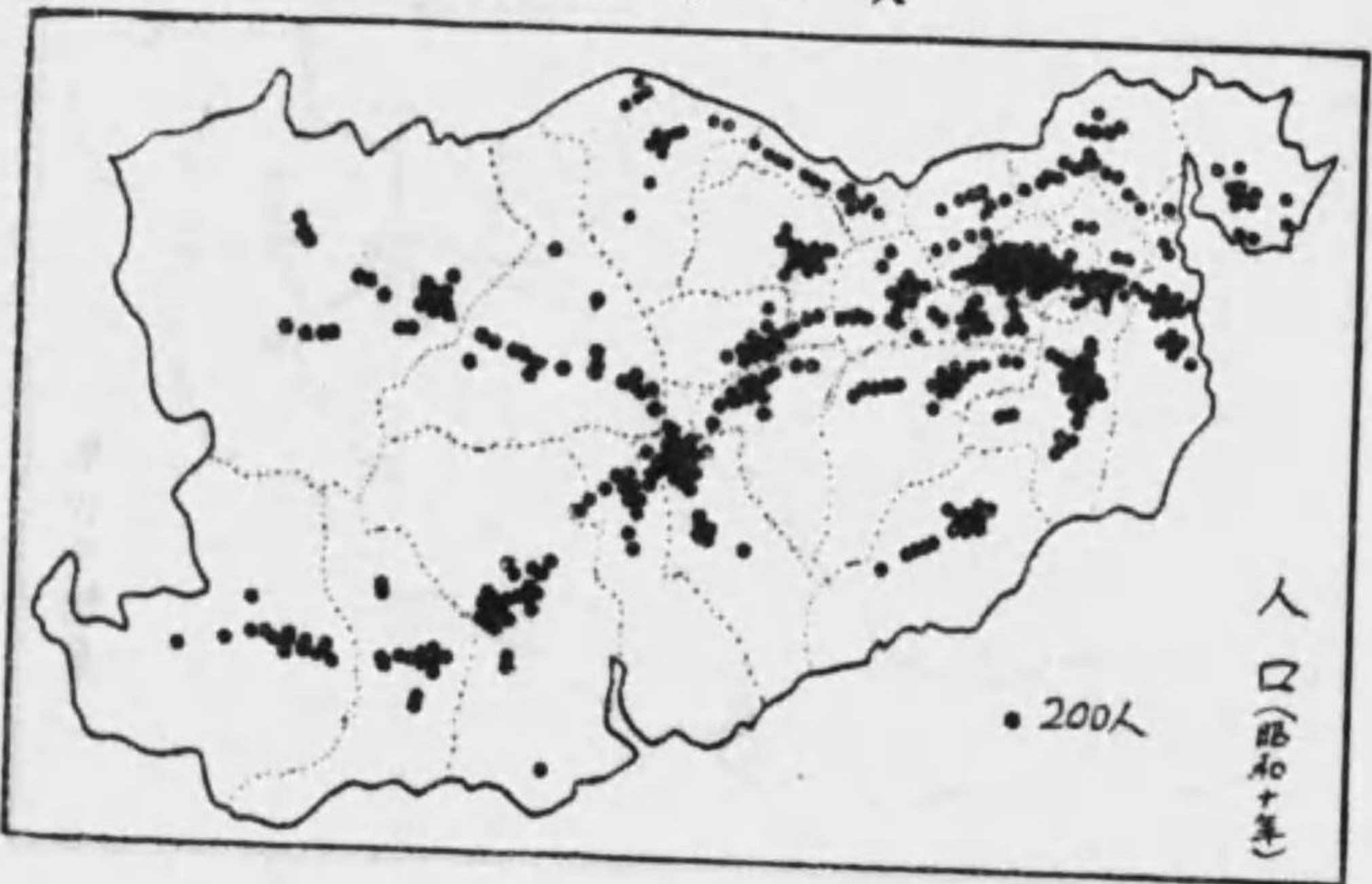
上信電氣鐵道は高崎から下仁田まで通じてゐて本郡中たゞ一つの鐵道である。

そのほか郵便・電信・電話・ラヂオ等もよく發達してゐて大層都合がよい。

東部には平地や谷が多いため産業や交通も發達して面積の割合に人口が多く、殊に養蠶や製絲の盛な富岡・福島・高瀬・一ノ宮等は郡中最も密な地方である。西部は山地が多く人口も割合に少い。

人口分布

人口分布圖



### 群馬縣

位置

面積

人口

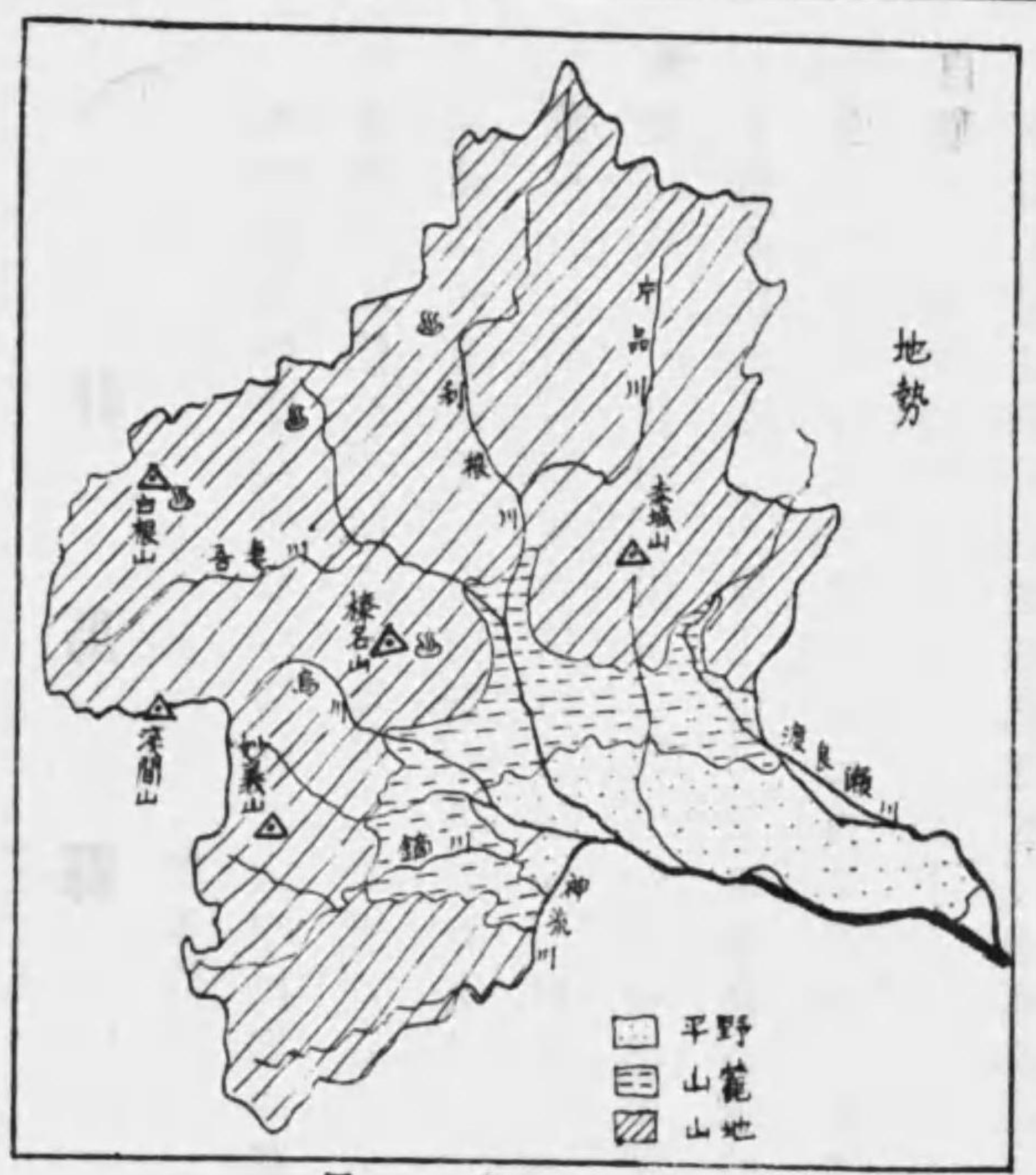
地勢

我が群馬縣は其の形が晴れた大空に舞ふ鶴の姿に似てゐて、關東地方の北西部に位し、栃木、埼玉、長野、新潟の諸縣と境を接して居る。面積は凡そ六千三百方呎、人口は凡そ百二十四萬である。

前橋、高崎、桐生の三市と勢多、群馬、多野、北甘樂、碓氷、吾妻、利根、佐波、新田、山田、邑樂の十一郡の區域を群馬縣といふ。

北部の山地には上野三山として名高い赤城山・榛名山・妙義山や今盛に噴火して居る淺間山等を始め多くの火山があり、附近には温泉もあつて、保養や遊覽に適してゐる。

西部山地は關東山脈の北部で、南東部には關東平野の一部が開けて居



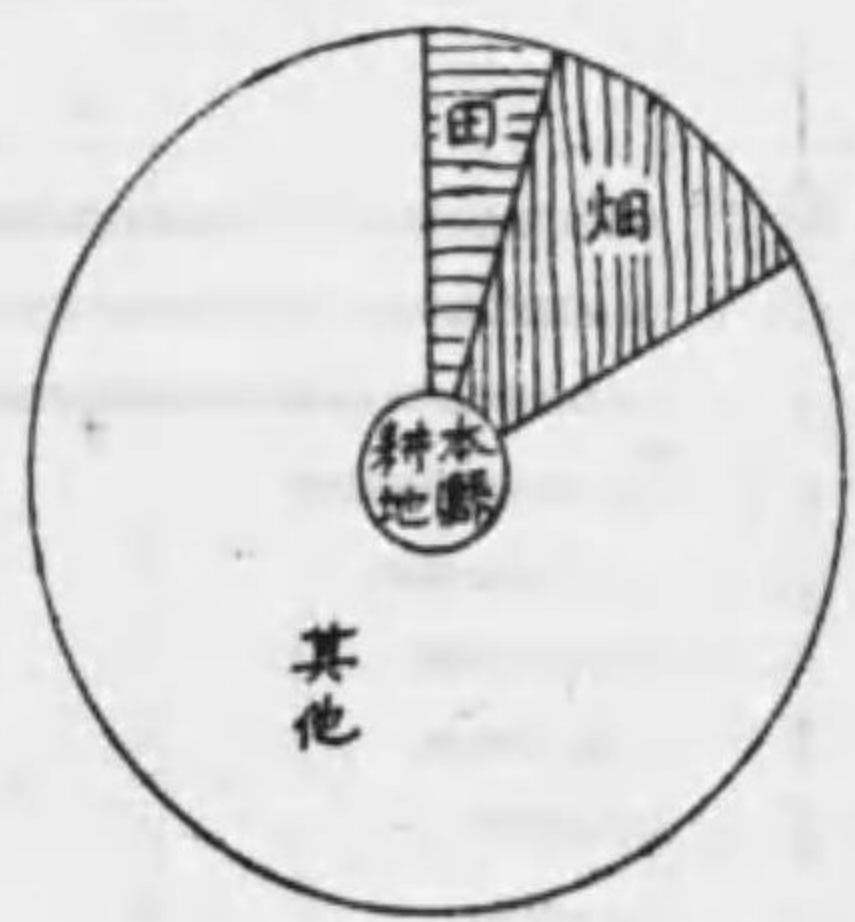
る。

利根川は日本でも大きな川で、源を北部の利根岳に發し、吾妻川・烏川・渡良瀬川等を合せて關東平野を南東に流れて海に入る。

氣候は大体温潤であるが山地では寒さがやゝきびしい。冬は北西の風が強い。

山地が多くて農業は餘

産業



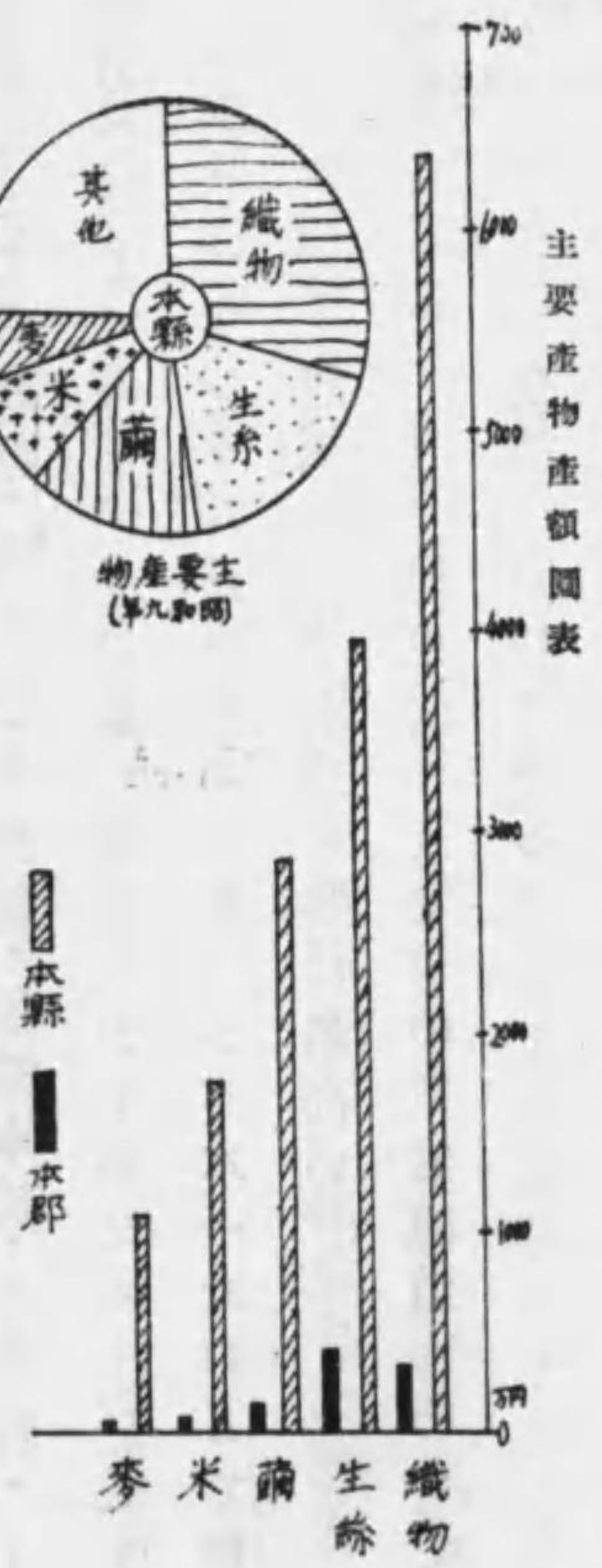
り盛でない。

米・麥等は南東の平野に多く、養蠶は平野の北西部が中心地で従つて製絲業も亦到る處に行はれ前橋・富岡等はその中心である。絹織業で有名な桐生・伊勢崎等は皆この内に含まれてゐる。

交通

道路は大變立派で自動車のはいれない町村は殆どなく、乗合自動車も極めて便利である。

群馬縣



鐵道は高崎を中心として高崎線・兩毛線・上越線・信越本線・八高線・上信電氣鐵道等が四方へ通じてゐる。上越線の清水トンネルはループ式ト

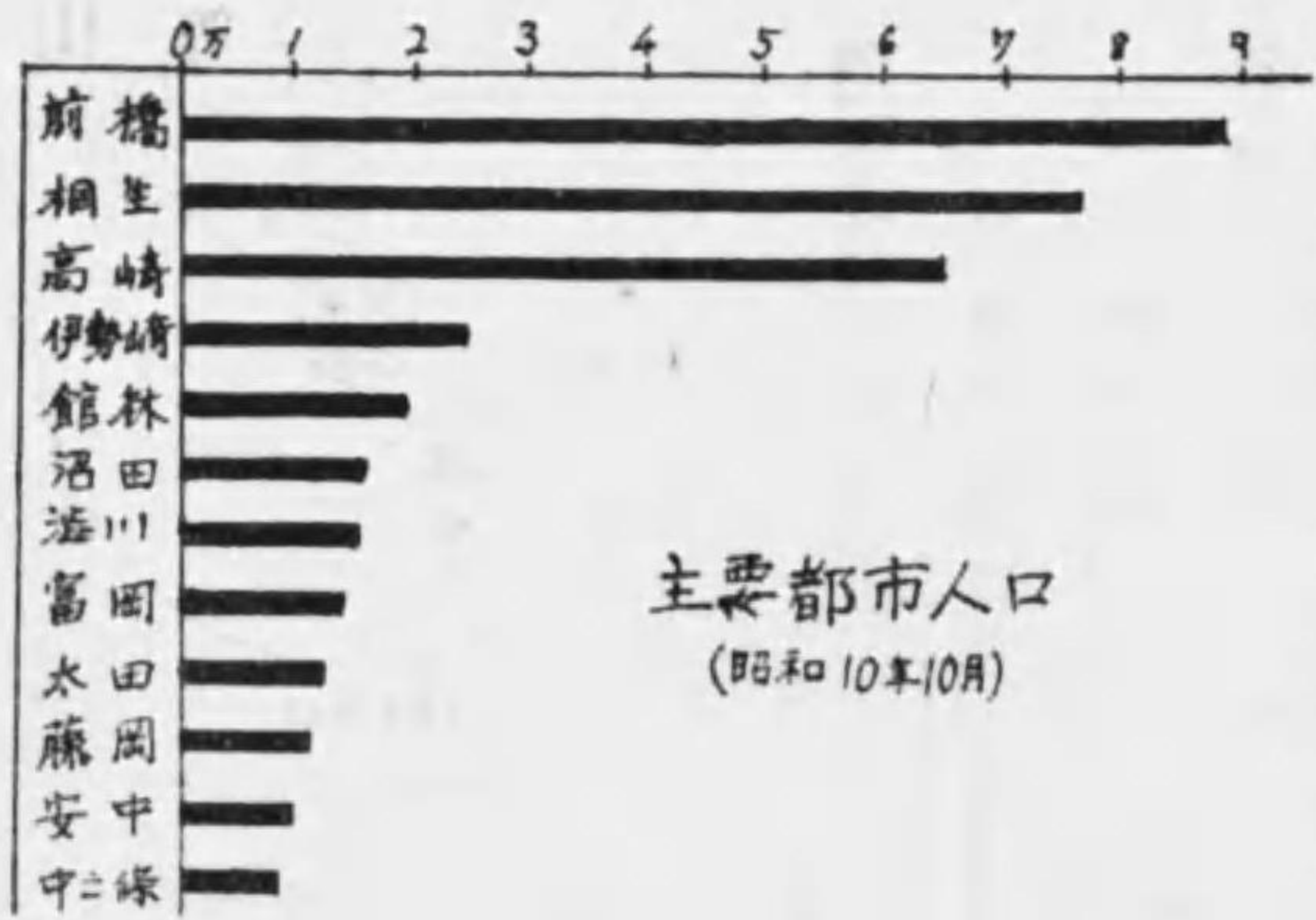
ンネルがあるのと長さが日本一なのとて信越線のアプト式と共に名高い。

其他東武・上毛等の電氣鐵道もあつて交通が便利である。

平野の南東部にある館林は邑樂郡の中心地で綿織物を産し、附近に文福茶釜で知られた茂林寺がある、太田は新田郡の中心地で有名な大光院・飛行機製作所・縣社新田神社・高山神社等がある。

平野の北西部は關東山脈や榛名・赤城兩

都邑



火山の裾野<sup>すそ</sup>地方で養蠶が主な産業の一つとなつてゐる。従つて前橋・富岡等の製絲の町や桐生・伊勢崎等の絹織物の町も皆この内にある。

前橋市は群馬縣廳のあるところで、人口凡そ八萬七千、本縣第一の都會で商工業が盛んであるが、とりわけ製絲工場や繭・生絲の取引が多い。そのほか地方裁判所・師範學校其の他の中等學校・農事試験所・測候所・放送局等がある。

高崎市は交通の中心地で、人口凡そ六万四千、第二十八旅團司令部・歩兵第十五聯隊・高崎地方專賣局・各種中等學校等があり、烏川の南の觀音山は景色がよい上に東洋第一の白衣觀音が造られたので散歩や參詣<sup>せんぎ</sup>の人が多い。又市外には名高い少林山もある。

桐生市は前橋に次ぐ都會で人口凡そ七萬六千、關東地方第一の機業地で、其の織物は外國へも賣出される。この地に高等工業學校がある。

伊勢崎は三市に次ぐ大都會で、伊勢崎銘仙めいせんで名が聞えてゐる。近頃附近には西瓜すいかがたくさん栽培されてゐる。

南三社  
甘樂社  
下仁田社  
碓氷社

富岡は北甘樂郡の中心地で、甘樂社は南三社の一、原富岡製絲所は日本最初の官立工場であり、西方の一ノ宮には貫前神社がある。

北部山地には淺間山や白根山のやうに今噴火してゐるものを始め多くの火山があつて、その麓には温泉が澤山湧出もみだしてゐる。中でも伊香保・草津・四萬・水上等は客も多くよく人に知られてゐる。又縣の北部の尾瀬沼附近は國立公園となつて居る。

其他安中・中之條・沼田・澁川・藤岡等は其の地方の中心地となつて居る。

人口分布

平野地方は面積の割合に人口が多く一方軒につき數百人の割合になつて居るが山地に行くに従つて次第に減つて利根郡・吾妻郡等は一方軒に

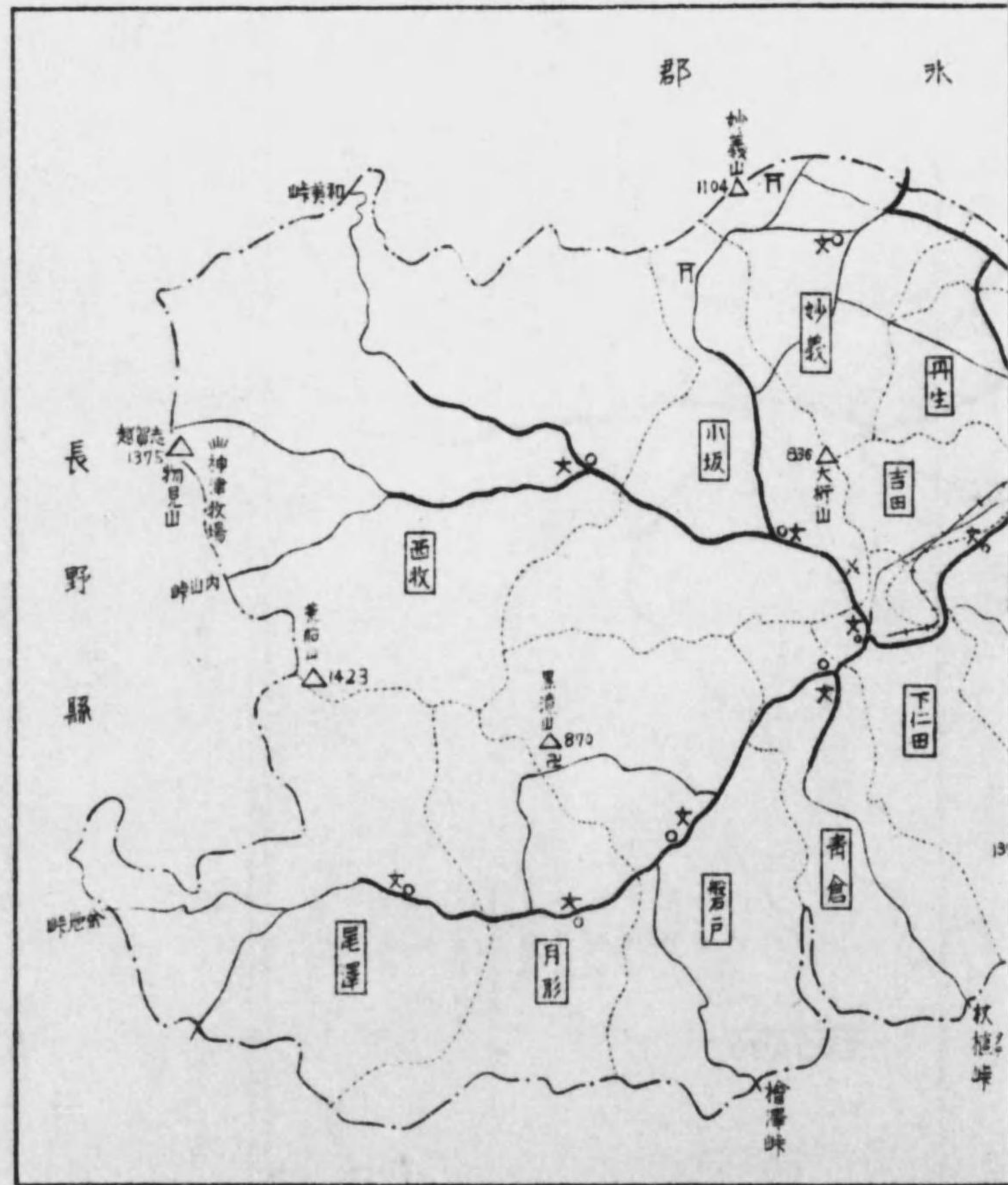
郷土の誇  
上野三碑  
多胡碑  
金井碑  
山上碑  
上毛五偉  
人山彦  
新田義貞  
高山義九  
關山彦  
關原孝和  
新島襄助

つき五十人内外の割合になつて居る。

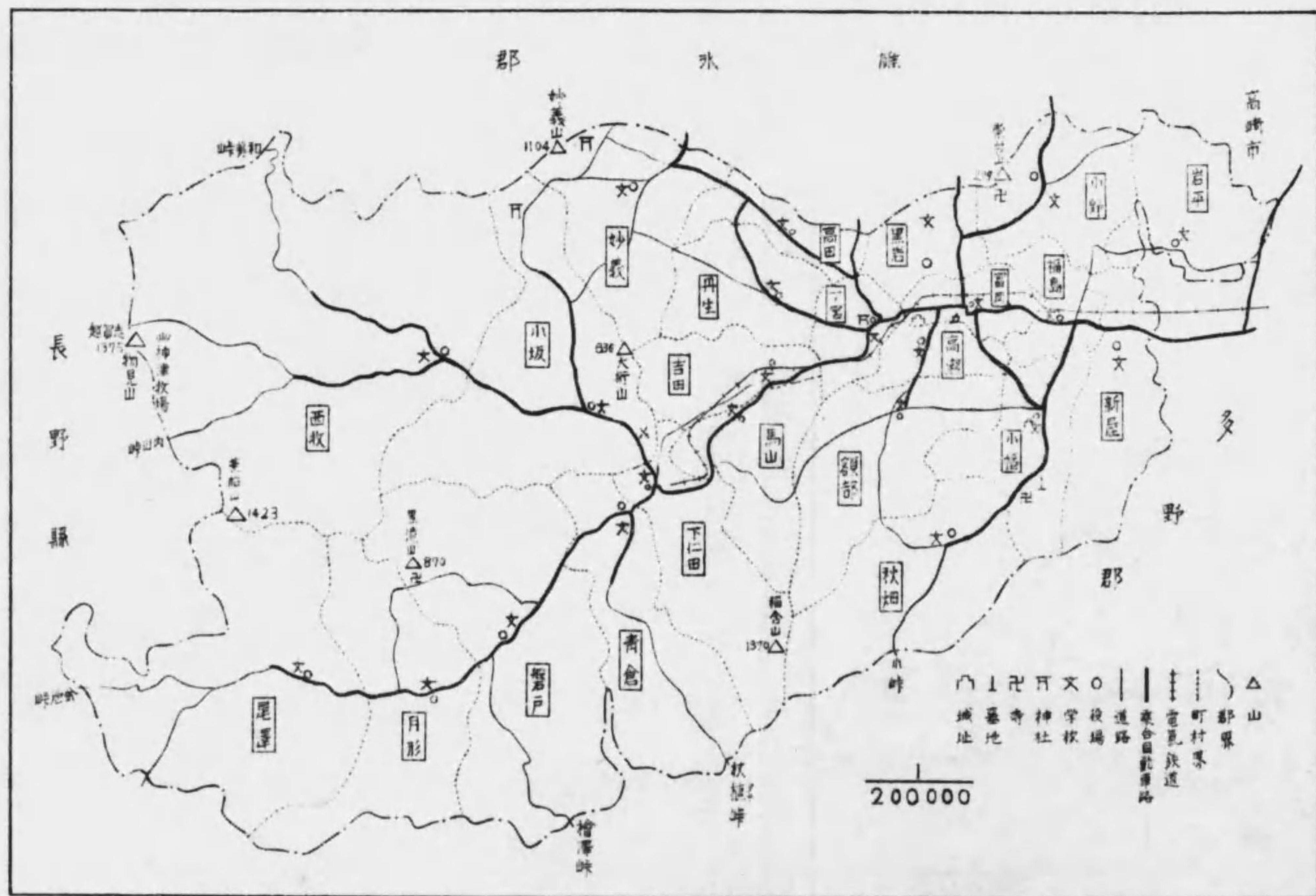
我が群馬縣は大昔から開けた土地で、豊城入彦命をはじめとし、多くの古墳や多胡碑等のやうな古碑が残つて居て昔の榮えたことを物語つて居る。又新田義貞や高山彦九郎のやうな忠臣其の他立派な人がたくさん出て美しい歴史を残してくれた。私どもはしみじみ祖先のありがたさを思ふと同時に郷土に對していひ知れぬ親しさを感じてくる。

山や川の姿はそのまゝでも、開け行く世の有様は常にうつりかはつてやむ時がない。勇しく美しい祖先の心を受けついで、私どもは郷土を愛し郷土の繁榮をはかり、祖先に恥じないやうにつとめなければならぬ。

終り



水郡  
 妙義山 1104  
 山神津牧場  
 物見山 1375  
 神山内  
 尾山 1423  
 黒澤山 870  
 大折山 836  
 時野和  
 時野  
 小坂  
 吉田  
 下仁田  
 高倉  
 菅野  
 尾野  
 月影  
 檜澤  
 長野縣



372  
130

昭和十二年二月廿五日印刷  
昭和十二年二月廿三日發行

發  
行者  
者兼

佐藤 儀吉  
〔非賣品〕

印刷者

吉田 次郎

印刷所

精眞社印刷所

高崎市九藏町一〇三  
電話三四〇番

發行所

北甘樂郡教育會





終